東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

核物質防護に関する不適合情報

2021年11月30日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合は、下記のとおりです。 ※核物質防護措置に関わる情報のため、不適合の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata hq/data/pp/pdf/policy.pdf

区分 I O件

区分Ⅱ O件

区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日
	核物質防護上の扉の閂が、正常に動作しない状態にあることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2021/10/24

その他 4件

NO.	不適合事象	発見日
	核物質防護上の扉における認証装置が、正常に動作しない状態にあることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の出入管理は、代替措置にて実施した。	2021/10/17
2	核物質防護上の門扉の開閉状態が、正常に監視できないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/11/17
3	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/10/27
	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/11/03